

■一般生活者向けがん読本「がんかわら版」

シリーズ、発刊にあたり■

■【一般生活者向けがん読本「がんかわら版」】シリーズの役割(使命)

県民が、がんと云う病の正しい知識を少しでも学んで頂き、理解して戴く事によって、生活の中でのがん予防、がん検診によるがんの早期発見、がん患者関係者との助け合い、全ての県民が、たとえ誰かががんに為っても支え合い、がん患者関係者を孤立させない、安心して従来 of 生活と変わりなく営まれる、循環型地域社会を早くに実現したい。

■【一般生活者向けがん読本「がんかわら版」】シリーズの五大特色

- ・この様な一般生活者向けがん読本の発刊は「全国初」である。
これまで様々ながんに関係する各機関から発行された冊子は、日本の医療政策そのもので、ほぼ全て、がんと云う病が発症してから手にする対処療法の産物です。今回発刊される「がんかわら版」の内容・読書対象者・情報区分の発想は「全国初」の巧みのがん基礎情報誌。
- ・沖縄県の地理的特性の内にお住まいの、全県民に特化した情報内容とした。
今日まで、この様な行政が中央から発信する情報は、ほぼ全て発信する中央を軸に構成されて居り、全県的に知りたい情報が十分反映されて居ないと云う様な、情報内容の必要性にミスマッチが在ります。それを、この冊子を手に去れている方の目線に、必要な情報を整理し直した「あたりまえ」のがん基礎情報誌。
- ・政府・県・地方自治体のバラバラな施策を横断的に纏め、テーマごとに構築し直した情報に、置き換えた構成。

各役割機関のバラバラな情報を整理し、各号のテーマに構築し直し、沖縄県民生活者が必要と考える、「生きた情報」に整理した冊子。

- ・「辞書機能」を備えた全県民の「がん基礎情報バイブル」。

県民にがんと云う病の発症が見られた場合、沖縄県では専門的がん診療は何処で得られるのか？様々な関係機関とはどの様に連携して居るのか？がん診療専門用語が難しく、先生の説明が判らない？と云う様な事にそく応えられる「辞書機能」を備えた情報冊子。

- ・全ページオールカラーとし、若手世代が手に取り易い・読む気を起させる、安値感を払拭し、手元にのこせるフリーペーパー。

手にしても恥ずかしくない、誰かに見られても恥ずかしくない、情報が生きている実感が在り、捨てたくない、病を扱った内容の冊子には無い構成の装丁。

■【一般生活者向けがん読本「がんかわら版」】配布について

今年度は、10月半ばより第三回目がスタートします、「日本医療政策機構 市民医療協議会 がん政策情報センター」主催の「地域発：がん対策市民協働プログラム」が支援戴いて居る「がんかわら版 出前屋」プロジェクトにて、両大東地区、宮古地区、与那国・八重山地区、計23か所の開催場所での、配布を皮切りとさせて戴きたいと考えて居ります。

その後のことは、本日現在、まだ未定で御座います。

然し、上記プロジェクトが来年度本採用に為りますと、本年度以上の支援が見込めます。そう致しますと本島周辺の離島に「出前」する事が叶いますので、期待はさせて戴いて居りますが、本採用に際しては非常にシビアな審査が御座いますので楽観はできません。

若し、不採用で在れば、どの離島で在っても手にして頂ける提供方法を、模索する必要があると考えて居ります。どうか其の点も含めてご支援下さい。

沖縄県県民、一般生活者向けがん読本

『「がんかわら版」シリーズ
発刊にあたり』

もっと知りたい「がん」のこと、私達がお届けします。

「がんかわら版」編纂室 代表 三木 雅貴
事務局 〒902=0062 那覇市松川 2=4=10=902
T&F 098=884=0345 (留守電対応)

「がんかわら版」編集部

「がんかわら版」 出版支援のお願い

もっと知りたい「がん」のこと、私たちがお届けします。

「がんかわら版」編集部 代表 三木雅貴
事務局 〒902-0062 那覇市松川 2-4-10-902
T&F 098-884-0345(留守電対応)
E-mail inomiki1104@ea.ocn.ne.jp
2010/09/05

■ 「がんかわら版」 編纂・出版、支援のお願い ■

■ なぜ「がんかわら版」（一般生活者向けがん読本）の編纂が必要なの

本年度、日本医療政策機構主催「地域発：がん対策市民協働プログラム」に採用戴きました、私どもの「がんかわら版 出前屋」プロジェクトがスタートする事に為り、与那国・八重山、両大東を始め、各離島にお出掛けさせて戴いて居ります。

蓋を開けて見て驚きの連続ですが、がん対策、対策と、国を上げて声を上げて居るにも拘らず、国民一般に“がんとは何か？”とか“がんと云う病はどの様な病なのか？” “三人に一人は、がんが発病するってホント？”と云う様な、基本的な内容を取りまとめたがん基礎情報冊子の様な物が、存在しない事に気が付きました。

どうもしがたい事に、医療従事者から見た患者対策に終始した対処療法的な内容に限られており、一般生活者に対する、予防対策以前の基礎的な知識としてのがんと云う病を表した内容の情報冊子の様な物は皆無で、是では幾らがん予防、家族の緩和ケア等と声高に叫んでも反応して戴ける訳が在りません。

何故かと申し上げますと、“何となくがんと云う言葉を此処最近よく耳にするよね”と云う程度で、がんと云う病の事を十分ご理解をして頂いていないため、重要性の認識に至って居ない為だと考えます。

この様な事から、一般生活者に向けた基礎的がん対策が重要課題と考え、「がんかわら版」（一般生活者向けがん読本）の編纂に着手し、ここに試作版をお目に掛けるに至りました。そこで、改めて皆様のご支援のご協力を戴きたく、此の要望書をまとめました。

■ 「がんかわら版」（一般生活者向けがん読本）の内容骨子。

- がんと云う病の基本的な知識を一般生活者の目で学ぶ。
- がんと云う病に罹らない為の対策・予防の在り方を知る。
- がんと云う病はどの様な種類が有り、どの様な診療方法が受けられるのかの基本を知る
- がんと云う病に国・県・医療関係機関はどの様な対策の上で、患者と向き合おうとして居るのかを知る。

- 実際に家族が自分自身が、がんとする病に罹った時に、どの様に受け止め、どの様に対処すれば良いのかを学ぶ。
 - 実際にがんに罹って不安な時、手助けが必要な時に、どの様なサポートを何処で、どの様に受けられるのかを知る。
- ※以上の内容を、イラスト・写真・グラフ・漫画を多用し一般生活者に解り易く、見やすく編集し専門用語には必ず解説を付け、医療関係者との問答にも生かせる構成とする。

■ どの様なシリーズに纏めるのか？

大きくは六つの表題でのシリーズ化を考えております。(記載の表題は仮の物です。)

1 がんで何なの？

主にながんに関する基礎知識の理解を促す為の入門書

例、がんでうつるの？ がんで罹ると死ぬの？

如何してがんになるの？

がんには、どの様な種類のがんがあるの？

.....

2 がんに罹らない為には！

がんに為らないための、生活の中での対策法は？

例、がんに為らない様にするには？

がん予防検診で効果が在るの？

何故、たばこの喫煙ががんに罹り易く為るの？

.....

3 がんに対する対策の現状は？

現在、国は、県は、がんに對してどの様な対策を講じて居るのか？

例、がん診療拠点病院は何？

離島のがん診療対策はどの様に為って居るの？

県内で高度医療を受ける事は出来るの？

.....

4 ご自身のがん対策は？ 若し、家族にがんの発病が在った場合！

家族の一員にがんが見つかったが、どの様に対処すれば良いのか？

例、がんとする病と向き合うのにはお金が掛るよね？

高年齢だが、是からの治療は如何するべきなのか？

家族で患者の面倒が見られないが、如何すれば良いのか？

家族に取っての緩和ケアでどんなこと？

.....

5 ご自身にがんが発見された場合！

がんに罹って仕舞ったが、此の不安をどの様に解決できるのか？

例、がんと診断されたが、他に相談が出来るのか？

がん治療の高度医療を受けたくても、費用が無い場合は？

治療が完了し、定期検診に為ったが、不安で居たたまれない？

.....

6 通院、退院後の患者はどうなるの？

がん患者の通院、療養を支援する仕組みは在りますか？

例、入院でのがん治療から通院による化学療法になったが体がきつく不安？

通院しながら化学療法を受けているが生活に困窮して居て治療費が払えない。

退院してから一人の為不安が募り誰かに聞いてもらいたい。

.....

■「がんかわら版」(一般生活者向けがん読本)の形態・形状は。

○B4 弐折り B5 判・フルカラー・20 ページ (表紙込み)・中性紙 (コピー用紙程度)・

文字は読みやすい高年齢対策とする・広告なし

○内容は各号の特集を中心に、様々な方々のがんに関連したコラム (患者の声・診療現場の声・サバイバーの声等々) や、がんに関連するデータ (様々な実態データ・目で見られるがん対策データ・がん関連リスト等々)、がん関連用語集 (医療機関での医療用語辞書としての機能を兼ねた物)

○データ・用語説明・解説は、厚生労働省・国立がん研究センター がん対策情報センター等がん情報を発信されている、公的機関の最新の物を掲載させて頂いて居ります。

○イラスト・写真・漫画・グラフ等で若年層 (中学後期以降)、高年齢の方でも見やすく、専門用語には必ず解説が為された文章とし、解り易い構成とする。

○印刷部数は本年度分 10,000 部を予定して居ります。

■編纂実行委員、協力筆者・編集者、イラストレーター、漫画作家等。

企 画 「がんかわら版」編纂室

編集代表委員 三木雅貴
委員 栗山登至、崎浜海里、玉城江梨子、
構成担当 宜寿次政江
デザイン 宮城陽子
写真提供 座間味和賀子

○「がんかわら版」編集室

代表 三木雅貴 事務局 〒902-0062 那覇市松川 2-4-10-902

T&F 098-884-0345 (留守電対応) E-mail inomiki1104@ea.ocn.ne.jp

■編集プロジェクトへのご支援・ご協力のご依頼。

この「がんかわら版」を編集するに当たり、沖縄県独自の物として県民が必要と去れるであろう情報を、誰に妨げられる事無く中立な立場で無償で皆様にお届けするために、一切の広告掲載無く、特定団体との関係性なく発行できる事を願って居り、県民の皆様のご支援を心よりお願いして居ります。

- 一般県民、個人の方の支援を戴ける場合、一口一万円以上、何口でも可能です。
- 経済活動を去れて居る、経済・商工業・サービス業等から企業名で支援を戴ける場合、五万円以上、万単位でお考え戴きたくお願い致します。

因みに B4×5 枚、二折り、フルカラー、10,000 部制作で 60 万円掛かり、6 巻を予定しており、合計制作費が¥360 万円に為ります。

如何かご理解いただき、ご協力宜しくお願い致します。

※寄付のご支援頂いた方は、最終ページに、お名前を掲載させていただきます。

企業からのご支援で在っても、此方で指定する活字のみの表記とさせていただきます。

- 支援金のお申し付けは、恐縮ですが銀行への振り込みのみとさせていただきます。

振込先は

ゆうちょ銀行 口座番号 01790-4-54851 加入者名 がんかわら版編集室

□ご支援のご協力心よりお待ちしております。□